



令和8年10月7日

広島大学防災・減災研究センター連携自治体会議を開催します**情報提供**

広島大学では、平成30（2018）年7月豪雨災害の経験を踏まえて、同年9月に防災・減災研究センターを設置し、「土砂洪水氾濫」発生メカニズムの解明などの研究を進めるとともに、自治体における人材育成、防災・減災対策等の取り組みを支援しております。

毎年、広域での連携を深めていくことを目的として、広島県と県内23市町村に加えて、山口県と岡山県の一部の自治体が集まる連携自治体会議を開催してまいりました。昨年度は対面で21人、オンラインでも13自治体及び9消防本部等の参加があり、防災・減災研究センターでの取り組みのひとつとして「豪雨時河川橋梁被災リスク評価手法の開発」の研究紹介や、広島県・広島市の防災対策の取り組み等について情報共有しました。今年度は、下記内容で開催します。

■日程：令和8（2026）年10月13日（火）10:30～（1時間30分程度を予定）

■場所：広島大学東広島キャンパス 法人本部棟 5F1 会議室

■出席予定：広島県 危機管理担当

関係自治体危機管理担当など

広島大学防災・減災研究センター センター長・教員・研究員

■会議内容

（1）新たな防災気象情報について 広島地方気象台

（2）西日本豪雨災害での救助と課題 東広島市消防局

（3）広島県の防災施策と令和8年熊本地震への対応

（4）石碑からたどる広島県の災害史

防災・減災研究センター情報管理・情報発信部門 熊原 康博

＜取材について＞

- ・会議の傍聴、撮影が可能です。
- ・記者席は会場後方にご用意いたします。
- ・お車でお越しの際は、有人ゲート（ゲート1）からお入りいただき、法人本部棟南側の駐車場（「報道関係者用」の表示のあるスペース）をご利用ください。

＜昨年度開催した連携自治体会議の様子＞



＜連携自治体会議の過去の開催状況＞

年度	月日	発表内容	参加団体数
平成30 (2018)	11月14日	防災・減災研究センターの設置・自治体との連携について 外	27
令和元 (2019)	6月3日	平成30年7月豪雨災害検証報告(福山市、東広島市、坂町)外	26
令和2 (2020)	6月15日	withコロナ社会における防災・減災に関する研究報告 外	25
令和4 (2022)	6月3日	防災・減災分野におけるDX活用 外	24
令和5 (2023)	6月14日	地域における気象防災への気象台の取り組み 外	24
令和6 (2024)	6月3日	2024年能登半島地震の地変と広島県の活断層 外	22
令和7 (2025)	7月3日	豪雨時河川橋梁被災リスク評価手法の開発 外	26

【お問い合わせ先】

広島大学 学術・社会連携室地域連携部

Tel : 082-424-55691

担当：八木

E-mail : chiikirekei@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 3枚

【FAX 返信用紙】

FAX : 082-424-6040
広島大学広報グループ 行

広島大学防災・減災研究センター連携自治体会議を開催します

記

- 日程：令和8（2026）年 10 月 13 日（火）10：30～
（1 時間 30 分程度を予定）
- 場所：広島大学東広島キャンパス 法人本部棟 5F1 会議室

貴 社 名 _____

部 署 名 _____

ご 芳 名 _____（計 人）

電 話 番 号 _____

誠に恐れ入りますが、取材いただける場合は上記にご記入頂き、
10 月 9 日（金）16 時までにご連絡願います。